



激変するデジタル社会と日本企業の未来

日本ではこの 20 年間、「IT」は目覚ましい発展を遂げましたが、半面、社会や企業経営は IT の発展ほど進化を遂げたと言えないのは、なぜか？

「IT」を取り巻く劇的な変化と今後企業や社会が取り組むべき方向性について、「i モード」開発のキーマンだった夏野剛氏に伺います。



夏野剛氏

開催日：2017 年6月8日（木曜日） 受付16:00～

時間：16:30～18:00 講演会 18:10～19:40 懇親会

会場：帝国ホテル・東京 JR 有楽町駅より徒歩7分

講演者：夏野剛（なつのだけし）氏 慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特別招聘教授

演題：激変するデジタル社会と日本企業の未来

参加費：会員無料、会員企業社員・家族5千円、ビジター1万円

講師プロマガ：<http://ch.nicovideo.jp/natsuno>

夏野剛氏のプロフィール

1988年早稲田大学政治経済学部卒、東京ガス入社。95年ペンシルバニア大学経営大学院(ウォートンスクール)卒。ベンチャー企業副社長を経て、97年NTTドコモへ。99年に「iモード」、その後「iアプリ」「デコメ」「キッズケータイ」「おサイフケータイ」などの多くのサービスを立ち上げた。2005年執行役員、08年にドコモ退社。

2001年 ビジネスウィーク誌にて世界のeビジネスリーダー25人の一人に選出。

HTMLの標準化機関であるW3C(World Wide Web Consortium)のアドバイザリーボードメンバー(2009-2013)、ダボス会議で知られるWorld Economic Forum (WEF) Global Agenda Council Member (2009-2015)を務める。

現在は慶應大学の特別招聘教授のほか、カドカワ、トランスコスモス、セガサミーホールディングス、ぴあ、グリー、DLE、U-NEXT、日本オラクルなどの取締役を兼任。フジテレビ「とくダネ！」などのテレビ番組や新聞、雑誌、インターネットにおけるメディア登場数も多い。経産省や内閣府では、各種委員会のブレーンとしても活躍する。

2009年5月より経済産業省所轄の未踏IT人材発掘・育成事業の統括プロジェクトマネージャー。2014年6月東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会参与に就任、2015年9月より同組織エンブレム委員会委員に選任され、国民に開かれた選考プロセス作成に尽力した。2017年1月同組織東京2020マスコット選考検討会議委員就任。2015年1月内閣官房クールジャパン推進会議構成員に就任し、同年12月クールジャパン官民連携プラットフォームアドバイザリーボードメンバーとして参画。2015年8月公益社団法人日本プロサッカーリーグアドバイザー就任。2015年10月经産省IoT推進コンソーシアムIoT支援委員会委員。2016年6月宇宙政策委員会臨時委員。2016年12月内閣府 第1回クールジャパン・マッチングアワード 有識者審査会委員。各方面にわたりITを利用した社会変革を促す講演には定評がある。

著書『ケータイの未来』『脱ガラパゴスの思考法』『iPhone vs. アンドロイド』『なぜ大企業が突然つぶれるのか』『ビジョンがあればプランはいらない』『「当たり前」の戦略思考』等多数。

UG ビジネスクラブ事務局

電話：090-2744-3210 FAX：047-391-7501

メール ug@ugbc.net URL www.ugbc.net